

平成 1 9 年 度

決 算 書

事 業 報 告 書
財 務 諸 表

自 平成 1 9 年 4 月 1 日
至 平成 2 0 年 3 月 3 1 日

財団法人 世田谷トラストまちづくり

目 次

(事業報告書)

1. 総括	1
2. 事業実績	3
自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進	3
区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援	7
地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援	10
協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援	13
区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援	14
区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置管理	20
まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営	21
3. 資金融資に関する協定	23
4. 重要な契約の概要	24
5. 登記事項	27
6. 理事会・評議員会	28
7. 役員名簿	30
8. 評議員名簿	31
(財務諸表)	
1. 貸借対照表総括表	32
2. 正味財産増額計算書総括表	37
3. 財務諸表に対する注記	50
4. 財産目録	52

1. 総括

(財)世田谷トラストまちづくりは、区民主体による良好な環境形成及び参加・連携・協働のまちづくりの支援を目的に平成 18 年 4 月 1 日に発足した。

財団の経営にあたっては、経営目標及び経営方針を明らかにした「経営計画」の下、平成 18 年度から 3 ヶ年の事業計画を定め、着実な事業推進に取り組んできている。

平成 19 年度の事業運営においては、市民緑地・小さな森などの緑地保全活動が進展するとともに、トラスト賛助会員やトラストボランティア、メールマガジン購読者の増加、また、新規事業の「トラストまちづくり大学」の修了生も延べ 100 名を数えるなど人材育成の取り組みも成果を挙げている。

住まいづくりにおいては、「せたがやの家」の入居率の改善に取り組むとともに、「区営住宅・区立住宅管理」では、指定管理者として安全・安心の居住環境を創出するため、みどりの創出や集会室を活用したコミュニティの醸成を進めた。「住まいサポートセンター」による高齢者・障害者等の方々に対する居住支援は大きな評価を得ている。

まちづくりなどの観点から運営している公共駐車場の収益については、前年と比べ若干低下したものの、財団運営の重要な自主財源であることから引き続き適切な管理運営に努めていく。地下駅火災対策施設整備事業は予定通り整備が進んでおり、適切な事業の推進が図られているものと考えている。

また、平成 19 年度の財務諸表をみると、当期経常収支増減額が、財団全体では、約 961 万円のプラスとなっている。正味財産期末残高が、約 58 億 2,854 万円となっており、これも約 2 億 3,540 万円のプラスとなっており、全体として適切な財政運営が図れたと考えている。

財団が発足してから 2 年、統合の成果は着実に現れてきていると認識しているが、今後とも、世田谷区の外郭団体改善方針を踏まえながら、財団の自主性を発揮し、設立の目的が達成できるよう引き続き全力で取り組んでいく。

また、公益法人制度改革については、平成 20 年 12 月 1 日に法律が施行になり、新たな公益法人への移行が求められる。財団としては世田谷区と連携し、国や都の動向にあわせ財団設立の趣旨が生かされるよう適切な対応を図っていく。

事業報告書

2. 事業実績

自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進（1号事業）

1. 自然環境や樹林地の保全

(1) 市民緑地・都市林の管理運営

市民緑地

都市緑地法による緑地管理機構の指定を受けており、300㎡以上の緑地を市民緑地として所有者と契約し、管理及び一般公開を行った。新規に1ヶ所を契約締結した。

名 称	所 在 地	面積(㎡)	契 約 期 間	契 約 年 数
北 烏 山 九 丁 目 屋 敷 林	北 烏 山 9 - 1 - 38	2,490	平成10年4月13日～ 平成30年4月13日	20年
成 城 三 丁 目 な かん だ の 坂	成 城 3 - 9 - 3	446	平成11年6月16日～ 平成31年6月16日	20年
喜 多 見 五 丁 目 竹 山	喜 多 見 5 - 2 0	2,919	平成19年6月2日～ 平成24年6月1日	5年
成 城 三 丁 目 こ も れ び の 庭	成 城 3 - 6 - 2 0	465	平成15年12月1日～ 平成35年12月1日	20年
成 城 四 丁 目 十 一 山	成 城 4 - 2 0 - 1	793	平成18年4月1日～ 平成38年3月31日	20年
成 城 三 丁 目 崖（はけ）の林	成 城 3 - 10	598	平成20年3月18日～ 平成40年3月17日	20年

開放時間：午前9時～午後5時（11月～3月は午後4時まで）

竹山市民緑地の4月～5月は閉園

崖（はけ）の林市民緑地は、平成20年6月公開予定

都市林

都市公園法の都市林として指定を受けた緑地の維持管理及び一般公開を行った。

名 称	所 在 地	面積 (㎡)
松 之 木 都 市 林	駒 沢 1 - 1 3 - 3	932

開放時間：土、日曜日午前9時～午後5時（11月～3月は午後4時まで）

(2) 小さな森

50㎡以上の庭等の緑地を所有者と契約し、維持管理の支援と公開を行った。新規に1ヶ所を契約締結した。

名 称	面積(㎡)	契 約 期 間	契 約 年 数
岡 本 三 丁 目 小 さ な 森	202	平成17年11月30日～ 平成20年11月29日	3年
喜 多 見 九 丁 目 小 さ な 森	180	平成18年1月13日～ 平成21年1月12日	3年
上 野 毛 三 丁 目 小 さ な 森	130	平成18年4月7日～ 平成21年4月6日	3年
成 城 三 丁 目 小 さ な 森	500	平成18年7月23日～ 平成21年7月22日	3年
赤 堤 一 丁 目 小 さ な 森	60	平成20年2月1日～ 平成23年1月31日	3年

(3) 特別保護区・緑地等・身近な広場・フラワーランド・瀬田苗圃の管理（受託事業）

特別保護区

名称	所在地	面積(m ²)	概要
烏山弁天池	北烏山4-30	2,322	維持管理（日中常時開放）
深沢八丁目無原罪	深沢8-13-16	3,000	維持管理と一般開放（13回）
経堂五丁目	経堂5-12-13	1,817	維持管理と一般開放（9回）

緑地の管理

名称	所在地	面積(m ²)	概要
成城みつ池緑地	成城4-20、22	22,911	巡回・点検、維持管理、団体指導、 公開業務4回（成城みつ池のみ）
成城三丁目緑地	成城3-16	20,000	

身近な広場の管理

名称	所在地	面積(m ²)	来園者数	概要
瀬田四丁目広場	瀬田4-41-21	9,466	7,678	維持管理と公開業務
深沢二丁目広場	深沢2-13-13	4,256	3,251	
成城五丁目猪股庭園	成城5-12-19	1,861	6,718	

フラワーランド・瀬田苗圃、桜丘すみれば自然庭園の管理

名称	所在地	面積(m ²)	来園者数	概要
フラワーランド・瀬田苗圃	瀬田5-30-1	5,300	46,815	維持管理と公開業務
桜丘すみれば自然庭園	桜丘4-23-12	6,643	21,987	

2. 民有地の緑化推進

(1) 花・緑化推進事業

地域で活動している花づくりグループに対し、講習会等を通してみどりの知識を深めるとともに、必要な資材助成を行い、地域に花とみどりを育て増やし、快適な住環境を作り出すことに努めた。

花のあるまちづくり運動

公共道路に接している民有地において、3軒以上のグループの花づくりに必要な花苗等の資材を春と秋の年2回助成した。助成グループは72となった。

講習会

講習会名	開催日数	会場	参加人数
クレマチスの栽培ほか	9	ビクターセンター	延べ260
朝顔講習会ほか	8	フラワーランド	延べ180

園芸講習会への講師派遣

講習会名	講師派遣回数	会場
さぎ草講習会	49	経堂まちづくり出張所ほか
講座・講習会ほか	10	松原まちづくり出張所ほか

花づくり教室（2年制）

事業名	開催日数	会場	生徒数
21期生花づくり教室（1年生）	48	フラワーランド	31
20期生花づくり教室（2年生）	49		24

（2）緑化相談、園芸相談事業
相談業務

期間	場所	受付件数	備考
平成19年4月～20年3月	ビジターセンター	1,612	月・火・日を除く
	フラワーランド	1,440	水を除く

寄贈盆栽

寄贈件数 5件 56鉢

3．歴史的文化的環境の保全

（1）近代建築保全調査

区内に残る、明治～昭和20年までに建築された近代建築物の悉皆調査を行うほか、世田谷区より近代建築緊急調査を受託し調査を行った。

悉皆調査地区 7地区（累計54地区）

4．トラスト運動の普及啓発

（1）普及啓発事業

トラストウィークス2007「世田谷の魅力発見」

開催期間 10月13日（土）～11月4日（日）

会場 財団法人世田谷トラストまちづくりビジターセンター、瀬田四丁目広場ほか

事業名	会場	期間	延べ参加人数
オープニングイベント せたがやの国分寺崖線生き物展ほか	ビジターセンター	10月13・14日 （土・日）	1,300
関連イベント 成城五丁目猪股庭園お茶席ほか	成城五丁目猪股庭園 ほか	10月13・14日 （土・日）	449
関連イベント フラワーランド花まつり	フラワーランド	11月2日～4日 （金～日）	965
フィナーレイベント	瀬田四丁目広場	11月3・4日 （土・日）	800

自然観察会等

開催回数	会場	延べ参加人数	備考
全 6 回	大蔵、成城みつ池等、国分寺崖線周辺	181	自然観察
全 5 回	多摩川兵庫島公園、羽根木公園ほか	186	野鳥観察

各種イベント

事業名	開催回数	会場	備考
野川自然塾	全 3 回	野川（世田谷区内）	共催：せたがや野川の会
夏休み里山体験教室	全 1 回	成城三丁目緑地	共催：里山づくりコア会議
野川の野鳥上映会	全 1 回	ビジターセンター	共催：野川とハケの森の会
猪股庭園・春のお茶席	全 1 回	成城五丁目猪股庭園	共催：猪股庭園解説ボランティア

すみればお楽しみイベント	全 12 回	桜丘すみれば自然庭園	共催：世田谷すみればネット
すみれば風のカフェ	全 1 回	桜丘すみれば自然庭園	共催：世田谷すみればネット
秋の気配のする森で	全 1 回	瀬田四丁目広場	運営：トラストまちづくり大学修了生

ネイチャーアート講習会

開催回数	会場	延べ参加人数
全 8 回	ビ ジ タ - セ ン タ -	196 (登録18)

トラストグリーンツアー

開催回数	会場	延べ参加人数
全 1 回	ト ラ ス ト 保 全 地 ほ か	22

ネイチャーカフェ

事業名	開催日	会場	参加人数
森のカフェ	4月1日(土)	ビジターセンター	700
カフェ旧小坂家住宅603	6月3日(日)	瀬田四丁目広場	315
森のカフェ～桜まつり～	3月30日(日)	ビジターセンター	650

事業協力等

事業名	開催日	会場	備考
区制75周年記念 2daysウォーク&ウォーキングフェスタ	5月12日(土)	兵庫島公園	世田谷再発見ウォーク企画案内
ふるさと区民まつり	8月4・5日(土・日)	馬事公苑	PR活動
国分寺崖線保全再生フォーラム	11月10日(土)	東京経済大学	PR活動
エコサタデー	11月17日(土)	キャロットタワー4階	PR活動
梅まつり	2月16～24日(土・日)	羽根木公園	PR活動
生涯現役フェア	2月17日(日)	北沢タウンホール	PR活動

賛助会員

普及啓発イベント等で、世田谷のトラスト運動の普及と賛助会員募集活動を行った。
また、19年度より、新たな会員制度として、子ども会員、学校会員制度を発足した。

個人	家族	グループ	法人	特別会員	子ども	学校	合計
2,004	1,317	26	700	42	31	120	4,240

(平成20年3月31日現在)

(2) 情報発信事業

- 会報「TRUST」発行(累計6回発行 各5,000部)
- トラストネットワーク発行(累計6回発行 各5,000部)
- トラまち子ども情報誌「ちびモリ」発行(累計3回発行 各6,000部)
- ホームページの運営
- 出版物・グッズ作成販売(売上総額2,093,500円)
- ・カレンダー「世田谷の四季暦」1,200部
- ・オリジナル手ぬぐい 増版(ぼかし、茶、緑 各300枚)

(3) 総合学習支援等

総合学習支援

区内小学校より、「総合的な学習の時間」の講師依頼を受け、自然体験、バードウォッチング等の講師を派遣し、支援を行った。

事業名	派遣回数	学校名	参加人数
里山活動	6	明正小学校	延べ760
バードウォッチング	1	尾山台小学校	77
バードウォッチング	1	瀬田小学校	81
バードウォッチング	1	桜町小学校	140

講師派遣

事業名	派遣回数	会場	参加人数
各種講師派遣	8	砧公園ほか	280

研修等受入れ

事業名	受入団体数	会場	受入人数
研修、職業体験、取材受入	5	トラスト保全地ほか	29

(4) 青少年への啓発事業の実施

子ども環境学習事業

事業名	開催回数	会場	備考
野川せせらぎ教室	全4回	野川(世田谷区内)	共催：せたがや野川の会
ジュニア・自然クラブ	全2回	多摩川兵庫島ほか	共催：フレンズオブセミナー

5. 自然環境保全のための調査研究

(1) 国分寺崖線保全調査

- ・国分寺崖線周辺の植生調査及び水生生物調査(4ヶ所)を実施した。
- ・地理情報システム(GIS)のデータ更新を行った。

区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援（2号事業）

1. まちづくり活動のネットワーク形成の促進

区内のまちづくり活動情報を広く集めて発信し、団体の相互支援や活動分野を越えた協力関係を築き、連携したまちづくり活動を広げる。

(1) 活動資料閲覧コーナーの運営

区内外のまちづくり活動の情報をファイリングし、区民等の閲覧に供した。

・情報収集体数 484件

(2) 情報発信事業

ホームページの運営

メールマガジンの発行（累計11回発行 / 登録者数1,983人）

まちセン新聞の発行（累計4回発行 / 各5000部）

2. 地域共生のいえづくりの推進

土地や建物所有者と連携を図り、民有地を活用した地域活動拠点の創出や、地域共生の住まいづくりを進める。

(1) 住まいづくり学校

自らの土地や建物を地域貢献に役立てる取り組みを実践している現地を訪ね、「地域共生のいえ」及び「地域共生のいえづくり支援事業」について普及啓発を図った。

名称	開催日	訪問先	参加人数
第1日目	9月13日（木）	COSちとふな、茶論ONECOIN、リブワークス	13人
第2日目	9月14日（金）	給田わかいっちゃん家、TOMO	6人

(2) 土地・建物所有者の募集・相談

「支援事業募集のしおり」を作成し、区関連部署の窓口配布、区報掲載、ホームページにより広報を行った。

募集期間	相談・問合せ
第1次：6月～10月末	5件

(3) プラン策定支援業務

相談案件の中から、3件を新規に支援対象とし、地域貢献の活用プランづくりの検討を行なうとともに、これまでに支援した5件について、フォローアップ支援を行った。

* 地域共生のいえ累計 : 5件（平成20年3月31日現在）

名 称	支援対象案件	目 的
新規支援	松 原 Y 邸	自宅1階を子育て支援につながる場として活用
	桜 上 水 M 邸	自宅2階の一部分を地域活動に役立つ場として活用
	S 地 区 U 邸	空き店舗をご近所の活動など地域の場として活用
フォローアップ 支 援	世 田 谷 S 邸	自宅建替えにともなう障がい者支援の住まいづくり
	成 城 F 邸	新築後の庭と建物一部を地域に役立つ場として活用
	給 田 I 邸	マンションの一室を活用した地域活動の拠点づくり
	上 北 沢 O 邸	空き家を活用して地域活動の拠点づくり
	赤 堤 S S 邸	増築した書庫を地域サロンの場として活用

3. 参加・協働コーディネート業務の運営

(1) 区民参加コーディネート運営業務（受託事業）

烏山北小学校 校庭芝生の維持・管理

学校・地域・専門家の協働による校庭芝生の維持・管理について、芝生の点検（月2回）、芝生委員会（3回開催）、芝生通信の作成（2回発行）、芝生の種まき体験授業等芝生学習会（2回開催）、種まきマニュアル作成等を行い支援した。

給田小学校改築支援

学校・PTA・地域の協働による、外構施設の維持管理・運営を担う新組織の立ち上げに向け、新校舎見学会及び、意見交換会を開催した。

世田谷区街づくり専門家に関する受託

街づくり協議会等に専門家を派遣して、地区街づくりの支援を行った。

地 域	世田谷地域	北沢地域	砧地域	烏山地域	合計
派遣した協議会等の団体数	4	3	1	1	9
協議会へ専門家を派遣した総数	58	61	4	20	143

安藤忠雄講演会運営支援

世田谷区と連携し、建築家・安藤忠雄氏による「世田谷・東京～美しいまちづくりへ」の講演会を11月8日に開催した。

テ ー マ	開 催 日	会 場	入場者数
世田谷・東京～美しいまちづくりへ	11月8日(木)	世田谷区民会館ホール	950

4. 事業者等や大学の地域サポートシステムの構築

事業者等や大学とのネットワーク形成を図り、地域のまちづくり活動を支援した。

提携・連携先	事業名	概要
東京農業大学	財団のインターンシップ生として受入れ	7月19日～10月18日までの期間。おもに都市再生「まちのちから」プロジェクトの調査に従事。
武蔵野美術大学	財団のインターンシップ生として受入れ	8月1日～31日までのうち14日間。おもにトラストまちづくり大学、生きもの見つけ隊に従事。
‘まちの力’世田谷まちネットワーク研究会	平成19年度全国都市再生モデル調査への参加	人の絆など「まちづくりの蓄積」が生む“まちの力”の調査及び、フォーラム「考えよう！地域をつなぐ“まちの力”」の開催（2月29日）
昭和女子大学	現代的教育コース 取組支援プログラム	プロジェクト評価委員会に出席（7月と3月）

地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援(3号事業)

1. トラストボランティアの育成

(1) ボランティア養成講座及びワークショップ

各緑地等保全ボランティア講座

事業名	会場	実施回数	参加人数
岡本緑地ボランティア養成講座	岡本民家園ほか	23	223
特別保護区ボランティア養成講座	経堂五丁目特別保護区	18	160
猪股庭園解説ボランティア養成講座	成城五丁目猪股庭園	5	75
近代建築保全ボランティア養成講座	ビジターセンター	5	43
ジュニア・自然クラブリーダー育成	北沢タウンホールほか	8	28

2. トラストボランティアの活動支援

区内の環境保全活動を進めるトラストボランティアグループ及びトラスト支援団体として22団体を登録し、活動支援を行った。

- 1 野鳥ボランティア
- 2 フラワーランド友の会
- 3 経堂五丁目特別保護区ボランティア
- 4 近代建築保全ボランティア(近代建築保全ボランティア養成講座修了者)
- 5 トラスト通信ボランティア
- 6 岡本緑地ボランティア(岡本緑地ボランティア養成講座修了者)
- 7 なかんだの坂市民緑地ボランティア
- 8 竹山市民緑地ボランティア
- 9 猪股庭園解説ボランティア(猪股庭園解説ボランティア養成講座修了者)
- 10 せたがや野川の会(野川ボランティア養成講座修了者)
- 11 彩草会
- 12 ジュニア自然クラブリーダー(ジュニア・自然クラブリーダー養成修了者)
- 13 こもれびの庭市民緑地ボランティア(エコガーデニング教室修了者)
- 14 小さな森ボランティア
- 15 成城みつ池を育てる会(受託事業)
- 16 成城三丁目里山コア会議(受託事業)
- 17 世田谷すみればネット(受託事業)
- 18 せたがや自然環境保全の会
- 19 野川と八ヶの森の会
- 20 世田谷区みどりの推進委員の会
- 21 三宿の森緑地・緑グループ(19年度新規登録)
- 22 せたがや水辺の楽校(19年度新規登録)

(1) ボランティア連絡会の運営

財団からの連絡及びトラストボランティアに登録されている団体間の交流並びに情報の共有化等を図るため、毎月ビジターセンターにて連絡会を開催した。また、ボランティア活動に必要な知識や技術の向上と、財団との協働体制の拡充を目的に、ボランティアレベルアップ講座を開催した。

(2) ビジターセンターの運営

財団発行の図書やグッズ等の展示販売、ボランティア活動の場の提供、自然環境やまちづくり等に関する図書やビデオの貸し出し、国分寺崖線の自然や世田谷に残る近代建築の写真パネル展示等を行い、世田谷のトラスト運動及び財団活動の普及啓発に努めた。

また、ビジターセンターの来館者数の増加を図るため、展示スペースの拡張工事を実施した。来館者数は16,725人。

3. まちづくり啓発と活動育成

(1) 図書・資料コーナーの開設

区民等のまちづくり活動促進のため、専門図書等を収集し、閲覧、貸し出しを行った。

名 称	概 要
蔵 書	蔵 書 総 数 5,301冊
ビ デ オ	本 数 244本

(2) まちづくりシンポジウム

私有地を開放しコミュニティに貢献する場づくりの取組みについて、普及啓発を目的に「まちの小さな、新しい公共空間をつくろう ~地域共生のいえづくり」と題したシンポジウムを開催した。

テ ー マ	開 催 日	会 場	入 場 者 数
まちの小さな、新しい公共空間をつくろう	2月29日(金)	駒澤大学深沢キャンパス	224名

(3) 講師派遣

事 業 名	派 遣 回 数	派 遣 先
各 種 講 師 派 遣	9	特 別 区 職 員 研 修 所 ほか

(4) 視察・研修等受入れ

事 業 名	受 入 団 体 数	受 入 団 体
視察、調査研究ヒアリング受入	22	地 域 計 画 建 築 研 究 所 ほか

4. まちづくり図書の編集・発行

(1) まちづくり図書の編集・発行

トラストまちづくりに対する啓発を図るため、新規図書として、「ヤモリのモリヤさん」を編集・発行した。そのほか、「参加のデザイン道具箱シリーズ」など発行図書の増刷及び、シンポジウム会場での販売など販売促進を図った。

- ・新規図書の発行 「ヤモリのモリヤさん」B5変型判/1000部
- ・販売図書 1,297冊(「参加のデザイン道具箱」シリーズ ほか)

5. まちづくりコーディネーター養成制度の構築

(1) 世田谷トラストまちづくり大学専門クラスの開講

「専門クラス」3コースについて、カリキュラムを実施した。

コース名	開講期間	授業数	修了者数
参加・協働の ファシリテーターコース	6月25日(月)～8月25日(土)	全17コマ	10人
自然と歴史のフィールド マネージャーコース	7月2日(月)～10月27日(土)	全17コマ	16人
地域共生のいえ コーディネーターコース	7月28日(土)～10月2日(火)	全17コマ	10人

(2) 世田谷トラストまちづくり大学第2期入門クラスの開講

第2期「入門クラス」について、カリキュラムを実施した。

クラス名	開講期間	授業数	修了者数
第2期入門クラス	11月20日(火)～2月26日(火)	全16コマ	20人

(3) 参加のデザイン道具箱実践講習会

ワークショップの手法について学ぶ基礎技術編と、参加・協働事業の企画運営について学ぶ応用企画編を開催した。

名 称	開 催 日	会 場	受講者数
基 礎 技 術 編	7月5日(木)	三茶しゃれなあどホール	36人
応 用 企 画 編	10月25(木)・26日(金)	三茶しゃれなあどホール	13人

協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援（4号事業）

1. ファンド助成事業の運営支援

(1) ファンド助成事業運営支援

第15回ファンド助成事業について普及に努め、運営を支援した。*ファンドへの寄付は、総額1,450,905円があり、基金総額は168,598,155円となった（平成20年3月31日現在）。

ベーシック助成事業	応募件数	助成件数	助成額
はじめの一步部門	4	4	20万円
まちづくり活動部門	22	17	425万円
ネット文庫制作部門	1	1	39.5万円
合計	27	22	484.5万円

また、平成20年度の第16回ファンド助成事業について、応募の手引き及びちらしを作成し、配布を行なった。また、事前説明会を開催し周知に努めた。

事前説明会	会場	参加者数
3月5日（水）	北沢タウンホール	5人
3月13日（木）	烏山区民センター	6人
3月29日（土）	三軒茶屋 産業プラザ	4人
合計		15人

(2) ファンド活動広報紙の発行

ファンド寄付者及び、ファンドに関心のある区民等に対し、情報紙「結んでひらいて」を発行した。（累計4回発行 / 各5000部）

2. ファンドグループの活動支援

(1) まちづくり活動相談・コーディネート

ファンド助成グループによる活動相談やグループ主催の事業支援のほか、他団体との連携をコーディネートした。

名称	件数	概要
PR支援	16	メールマガジンへの掲載
活動相談支援	21	拠点づくり部門の専門家相談、ベーシック部門における相談等

(2) 会議室や資機材の貸し出し

ファンド助成グループに対して、印刷機等の機材を貸し出して活動支援を行った。

3. 次世代型まちづくりファンドの運営システムの構築

(1) 国の制度を活用した環境整備

財団法人民間都市開発推進機構の「住民参加型まちづくりファンド」への資金拠出制度から5,000万円を活用し、「まちを元気にする拠点づくり部門」を充実した。

次世代ファンド助成事業	応募件数	助成件数	助成額
・予備選考(5月26日開催)	1	1	10万円
・本審査(12月15日開催)	1	1	(500万円) *次年度支出見込額
合計	2	2	10万円

また、第14回ファンド助成事業により助成対象となった4件の整備完了を受け、現場見学会を開催し、「まちを元気にする拠点づくり部門」の周知に努めた。

現場見学会	見学先の助成対象グループ	参加者数
3月20日(木)	小田原表情隊 / 多摩川癒しの会	12人
3月23日(土)	守山小学校あったらいい学校の会 / 芦花公園花の丘友の会	9人
合計		21人

区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援（5号事業）

1. 「せたがやの家」等の管理運営

ファミリー型及び福祉型の良質な公共賃貸住宅を提供するために、「せたがやの家」の管理運営を行った。

(1) 入居者募集： 4回実施（6月、9月、11月、2月）

応募のなかった空室に対し随時募集を実施した。（25室分）

(2) 入居状況： 入居率 95.7%

(3) 管理住宅戸数等（平成20年3月31日現在）

ファミリー型 43団地 727戸

福祉型 9団地 136戸

合計 52団地 863戸

平成12年6月のファミリー型1団地24戸を最後に、行財政改善推進計画により、新規供給は休止している。

【せたがやの家管理住宅一覧】

ファミリー型住宅

（平成20年3月31日現在）

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ヴィラージュ粕谷	粕谷 3 - 2 1 - 3	7	平成 5年 12月 18日
ガーデンハウス千歳台	千歳台 2 - 2 9 - 3	20	平成 6年 4月 1日
プライム成城	上祖師谷 4 - 2 5 - 1	25	平成 6年 4月 1日
パストラル喜多見	喜多見 3 - 2 2 - 1 8	18	平成 6年 11月 1日
クレール給田	給田 4 - 2 7 - 6	45	平成 6年 12月 1日
グリーンビュー瀬田	瀬田 2 - 3 1 - 3 3	18	平成 7年 4月 1日
ベルコート船橋	船橋 1 - 1 6 - 1 3	16	平成 7年 5月 1日
フォーレスト用賀	用賀 2 - 2 9 - 1	10	平成 7年 7月 17日
レイフラット祖師谷	祖師谷 6 - 2 - 6	17	平成 7年 10月 1日
ヴィラ経堂	経堂 5 - 2 4 - 2 7	11	平成 7年 12月 17日
ジャルディーノ千歳	船橋 5 - 2 - 1 7	17	平成 8年 3月 1日
ゼルコーパ烏山	北烏山 9 - 1 - 3 5	30	平成 8年 4月 1日
フォレストピラ若林	若林 4 - 4 0 - 1 3	11	平成 8年 5月 1日
シンセリティ北烏山	北烏山 6 - 3 1 - 1 3	18	平成 8年 6月 1日
エクレール粕谷	粕谷 4 - 2 - 2 6	16	平成 8年 11月 16日
プレジュール奥沢	奥沢 3 - 3 5 - 1 6	12	平成 8年 12月 1日
クーラムコート	祖師谷 5 - 3 - 9	21	平成 8年 12月 17日
弦巻DSハイム	弦巻 4 - 2 5 - 1 4	18	平成 9年 4月 1日

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
アルバーレ芦花公園	粕谷 2 - 11 - 35	12	平成 9年 5月 17日
アクエルド・F	北烏山 6 - 18 - 12	23	平成 9年 6月 16日
第2ゼルコーバ烏山	北烏山 9 - 18 - 27	23	平成 9年 7月 1日
パークサイド千歳台	千歳台 4 - 16 - 12	19	平成 9年 7月 17日
プレヴェール世田谷	喜多見 7 - 3 - 4	18	平成 9年 12月 1日
ボヌール成城	喜多見 6 - 10 - 14	10	平成 9年 12月 1日
マノワール喜多見	喜多見 7 - 19 - 23	23	平成 9年 12月 1日
サンヴィスタ烏山	北烏山 9 - 25 - 27	12	平成 10年 1月 17日
ラフィネ宮坂	宮坂 3 - 2 - 12	11	平成 10年 3月 1日
ドックウッドヒルズ	北沢 4 - 1 - 13	11	平成 10年 3月 1日
コーポラス シモヤマ	北烏山 1 - 22 - 5	12	平成 10年 3月 1日
グリーンパティオ・フジ	瀬田 5 - 40 - 8	13	平成 10年 4月 1日
エスベランス千歳船橋	船橋 4 - 36 - 3	13	平成 10年 7月 17日
グランシャリオ千歳台	千歳台 5 - 25 - 13	20	平成 10年 8月 1日
アンバーロード烏山	北烏山 5 - 18 - 23	15	平成 10年 10月 1日
コンフォール上祖師谷	上祖師谷 5 - 9 - 22	11	平成 10年 11月 1日
フローレル北烏山	北烏山 8 - 4 - 12	19	平成 10年 12月 1日
MFUグレー上野毛	上野毛 2 - 5 - 25	18	平成 11年 4月 1日
グリーンパークアネックス	上祖師谷 5 - 3 - 25	12	平成 11年 5月 17日
サンフラッツ玉川	鎌田 3 - 31 - 20	14	平成 11年 6月 1日
パインヒル上町	世田谷 2 - 23 - 4	20	平成 11年 6月 1日
フォレスト上野毛	上野毛 2 - 12 - 21	17	平成 11年 7月 1日
カスターナ成城	成城 7 - 33 - 7	15	平成 11年 7月 1日
ブルミエール等々力	等々力 8 - 13 - 13	12	平成 11年 8月 1日
パークセリタ	岡本 2 - 1 - 10	24	平成 12年 6月 16日
合計	43団地		727戸

福祉型住宅

(平成20年3月31日現在)

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ユーオンヒルズ用賀	用賀 3 - 10 - 18	8	平成 6年 10月 1日
クローバーハイツ桜	桜 3 - 9 - 19	11	平成 6年 12月 17日
オパール上野毛	上野毛 4 - 26 - 7	16	平成 7年 2月 1日
グリーンヒル大原	大原 1 - 23 - 24	20	平成 7年 10月 1日
フォレストピラ若林	若林 4 - 40 - 13	7	平成 8年 5月 1日
プレシャス若林	若林 2 - 28 - 12	16	平成 8年 6月 1日

住宅名	所在地	戸数	管理開始日
ドエル松原ガーデン	松原 3 - 1 - 16	14	平成 8年 11月 16日
メルベーク赤堤	赤堤 2 - 28 - 12	17	平成 9年 5月 17日
ハーヴェストコート	上祖師谷 4 - 23 - 25	27	平成 10年 2月 1日
合計	9団地		136戸

福祉型住宅の戸数には、生活協力員（LSA）住戸各1戸（ハーヴェストコートは2戸）計10戸を含む。

2. 区営住宅等の管理業務

平成 11 年度より区営住宅・区立住宅の管理業務及び維持管理業務を世田谷区から受託した。なお、住宅及び住宅設備等の維持管理業務は平成 18 年 9 月から世田谷区より指定管理者の指定を取得して行っている。

管理住宅数

管理住宅数	平成 18 年度		平成 19 年度	
		60 団地	1,460 戸	62 団地

(1) 入居者募集

区営住宅・区立住宅の入居者募集の実施

入居者募集（3回）6月、9月、11月[計58戸（前年度54戸）]

区立特定公共賃貸住宅については、空室が発生した時にせたがやの家と同時に募集した。

(2) 居住者管理

各種届出、相談等の業務

(3) 住宅の共用施設等の管理

談話室等の共用施設管理業務

(4) 住宅及びその付帯設備の維持修繕

一般修繕、空室修繕、小破等修繕の業務

(5) 住宅フラワーサポート事業及び地域コミュニティーサポート事業の実施

- ・花壇の造成による花とみどりあふれる憩いの場づくり

- ・集会室における、地域に開かれた音楽活動等による地域コミュニティーづくり

【区営住宅・区立住宅 管理住宅一覧】

区営住宅

(平成20年3月31日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
粕谷四丁目アパート	粕谷 4 - 1 1 - 8	18	
桜丘二丁目アパート	桜丘 2 - 1 3 - 1	18	
桜新町一丁目アパート	桜新町 1 - 4 - 1	12	
鎌田二丁目アパート	鎌田 2 - 2 1 - 1 0	21	
桜上水三丁目アパート	桜上水 3 - 1 0 - 1 0	15	
宇奈根一丁目アパート	宇奈根 1 - 1 9 - 1 ・ 2	20	
砧七丁目アパート	砧 7 - 1 4 - 1	33	
深沢四丁目アパート	深沢 4 - 1 7 - 1 ・ 2 ・ 4 ・ 5	60	
赤堤一丁目アパート	赤堤 1 - 3 7 - 1 1	13	
八幡山三丁目第二アパート	八幡山 3 - 3 2 - 2 6	22	
用賀二丁目アパート	用賀 2 - 2 2 - 1 ・ 2	36	
用賀二丁目第二アパート	用賀 2-23-17・22、2-24-19・21	72	
大原一丁目アパート	大原 1 - 1 2 - 2	17	
玉川三丁目アパート	玉川 3 - 2 7 - 1	54	
北烏山一丁目第二アパート	北烏山 1 - 5 - 1 ・ 2	32	
桜新町二丁目アパート	桜新町 2 - 1 3 - 1 5	6	
弦巻三丁目第二アパート	弦巻 3 - 1 5 - 7 ・ 8	18	
シティコート世田谷給田	給田 5 - 8 - 5	53	L S A 3 戸含
上野毛福寿荘	上野毛 4 - 1 4 - 7	15	L S A 1 戸含
リラ祖師谷	祖師谷 5 - 2 - 1 6	15	L S A 1 戸含
フローレル北烏山	北烏山 8 - 4 - 1 2	20	L S A 2 戸含
北烏山八丁目アパート	北烏山 8 - 9 - 1 ・ 2 ・ 3	57	
千歳台一丁目第二アパート	千歳台 1-35-1、1-36-2	38	
弦巻二丁目アパート	弦巻 2 - 1 5 - 1	30	
アザレア経堂	経堂 1 - 6 - 1 6	18	L S A 1 戸含
パークサイド野沢	野沢 3 - 3 - 1 2	10	L S A 1 戸含
アーク上北沢	上北沢 1 - 2 5 - 1 4	17	L S A 1 戸含
中町四丁目アパート	中町 4 - 1 5 - 6	13	
上祖師谷一丁目第二アパート	上祖師谷 1 - 2 4 - 1 ・ 2	27	
八幡山慶明館	八幡山 3 - 1 8 - 1 9	33	
ユアーズ若林	若林 3 - 4 - 1 0	17	
フローラ千歳台	千歳台 3 - 1 8 - 1 1	28	
弦巻四丁目第二アパート	弦巻 4 - 4 - 1	18	

住宅名	所在地	戸数	備 考
弦巻四丁目第三アパート	弦 巻 4 - 5 - 5	18	
ブ ラ ン 深 沢	深 沢 1 - 9 - 1 7	27	
上用賀四丁目アパート	上用賀 4 - 14 - 1・2・3	40	
新町一丁目アパート	新町 1 - 6 - 16・18・20	48	
弦巻四丁目アパート	弦 巻 4 - 3 2 - 1	18	
上北沢五丁目アパート	上北沢 5 - 3 2 - 1 4	18	
世田谷二丁目アパート	世田谷 2 - 27 - 15・16	18	
八幡山一丁目アパート	八 幡 山 1 - 1 3 - 1	30	
ホ - プ 大 蔵	大 蔵 1 - 3 - 2 8	20	
コ ス モ 北 烏 山	北 烏 山 7 - 1 0 - 5	20	
上北沢五丁目第二アパート	上北沢 5 - 15 - 2・3・4・6・7	84	
上馬四丁目アパート	上 馬 4 - 3 7 - 1・2	49	L S A 2 戸含
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5 - 4 5 - 1・2	67	L S A 2 戸含
上用賀五丁目アパート	上用賀 5 - 14 - 1・2	61	L S A 2 戸含
合 計	47 団地	1,394 戸	(L S A 16 戸含)

区立特定公共賃貸住宅

(平成20年3月31日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
弦巻五丁目住宅	弦 巻 5 - 1 3 - 1 9	18	
赤堤一丁目住宅	赤 堤 1 - 3 7 - 1 1	7	L S A 1 戸含
経堂四丁目住宅	経 堂 4 - 1 3 - 1 1	11	
深沢四丁目住宅	深 沢 4 - 1 7 - 1、3	10	
中町四丁目住宅	中 町 4 - 1 5 - 6	1	
玉川三丁目住宅	玉 川 3 - 2 7 - 1	2	
上馬四丁目アパート	上 馬 4 - 3 7 - 1	2	L S A 用 2 戸
桜丘五丁目第二アパート	桜 丘 5 - 4 5 - 2	2	L S A 用 2 戸
上用賀五丁目アパート	上用賀 5 - 14 - 1	2	L S A 用 2 戸
合 計	9 団地	55 戸	(L S A 7 戸含)

区立高齢者借上集合住宅

(平成20年3月31日現在)

住宅名	所在地	戸数	備 考
桜 丘 住 宅	桜 丘 2 - 1 5 - 1 8	16	L S A 1 戸含
砧 住 宅	砧 3 - 7 - 2 0	10	L S A 1 戸含

住宅名	所在地	戸数	備考
世田谷住宅	世田谷 4 - 15 - 3	10	LSA 1戸含
上町住宅	世田谷 3 - 1 - 6	12	LSA 1戸含
太子堂住宅	太子堂 5 - 24 - 20	11	LSA 1戸含
玉堤住宅	玉堤 2 - 3 - 1	15	LSA 1戸含
合計	6団地	74戸	(LSA 6戸含)

3. 住まいづくりに関する相談機能の充実

平成 19 年 4 月に住まいサポートセンターを開設した。(区役所 住宅課内)

・相談受付件数：2,177 件(平成 20 年 3 月 31 日現在)

(1) 住宅相談事業の実施(受託事業)

住宅相談(住宅まちづくり総合、不動産、マンション、登記)を三茶しゃれななど、世田谷・北沢・玉川・砧・烏山の各総合支所で実施し、延べ 603 件の相談があった。

(2) 居住支援制度の実施(受託事業)

身元保証人のいない高齢者・障害者・ひとり親世帯の民間賃貸住宅への居住支援を目的として、民間事業者による賃貸保証と、保健福祉との連携に基づいた総合相談制度を受託。また、制度利用の高齢者で希望する者について、区が実施する「電話訪問サービス」の対象とし、利用者の安否確認を図った。

制度の問合せ・相談 : 126 件

制度利用(新規利用者) : 高齢者 36 世帯 障害者 6 世帯

(平成 20 年 3 月 31 日現在の利用者 154 世帯)

電話訪問サービス利用 : 1 世帯

(3) 新規事業の実施

新規事業については、9 月より事業を開始した。

賃貸物件情報提供サービス

世田谷区と協定を結んだ不動産関連団体(2 団体)の協力で高齢者、障害者、ひとり親世帯を対象に民間賃貸住宅の空き室情報を提供する。

実施日：毎週、火曜日・木曜日の午後 1 時から 4 時

・制度の問合せ・相談：465 件

へや探しお出かけサポート

世田谷区と協定を結んだ NPO 団体の登録ボランティアが付き添って、不動産店訪問に不慣れな方、不安のある方の手伝いをする。

・制度の問合せ・相談：5 件

居住支援住宅認証制度

高齢者等の方が居住できる住宅を確保するため、区内で一般に供給される民間賃貸住宅のうち、一定の条件を満たし、高齢者等の方の入居を拒まない住宅について「居住支援住宅」として認証する。

・制度の問合せ・相談： 8件

オーナーの方には

認証を受けた賃貸住宅に火災報知器を設置していただき、高齢者等の方が入居した際に、その設置費の一部を助成する。

入居者には

定期的な安否確認（電話訪問サービス、住まいあんしん訪問サービス）を行い、オーナーが安心して貸すことができ、また、入居者も安心して地域で暮らし続けていける支援を行う。

・制度利用： 2件

4. 「STKハイツ」の管理運営

当該「建物」は、三軒茶屋地区における都市整備事業（再開発等）に活用（仮店舗、仮住居）する目的で平成3年に建設された。三軒茶屋地区第二工区の事業が終了したことにより、現在は他工区の動向を見据えながら当分の間は、事務所として賃貸している。

・所在地 世田谷区太子堂四丁目3番1号

・構造 鉄骨造 5階建

区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置管理（6号事業）

1. 公共施設保全事業

世田谷区公共施設の保全に係る修繕業務

公共施設の機能維持及び向上のための修繕業務 計 171 件

1) 一般修繕

	施設名	件数
工 事 実 績	保育園等児童施設	15
	小学校等教育施設	86
	地区会館等地域施設	5
	福祉作業所等福祉施設	9
	その他	26
合 計		141

2) バリアフリー改修

	施設名	施設数
工 事 実 績	庁舎（総合支所、出張所）	6
	小学校等教育施設	0
	地区会館等地域施設	14
	福祉作業所等福祉施設	9
	その他	1
合 計		30

2. 地下駅火災対策施設整備事業

国の「地下駅火災対策施設整備に係る補助」を活用し、東急田園都市線の区内の5駅（池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅、用賀駅）の避難通路・排煙設備を整備する。全駅の施工完了は平成20年度を予定している。

平成19年度については、駒沢大学駅及び池尻大橋駅の排煙設備の整備工事が終了するとともに、池尻大橋駅の避難通路整備工事の一部に着手した。

また、平成18年4月3日付で締結した、本事業の工事によって完成した駅施設（桜新町駅、用賀駅）の賃貸借契約について、18年度に完成した三軒茶屋駅を追加するための変更契約書を東京急行電鉄株式会社と平成19年4月1日付で締結した。

まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営（7号事業）

1. 駐車場の設置と運営

（1）三軒茶屋キャロットタワー内地下駐車場の管理運営

駐車場の概要

- ・名称 キャロットパーク
- ・所在地 世田谷区太子堂四丁目1番1号
(キャロットタワー地下2・3階)
- ・開設 平成8年11月
- ・駐車台数 282台
- ・営業時間 午前7時～午後11時
- ・駐車料金 時間貸：30分 250円
定期貸：月45,000円/台～60,000円/台

利用状況

- ・時間貸 月平均精算台数 31,649台（前年度） 31,919台
- ・定期貸 定期契約車台数 106台（平成20年3月31日現在）

設備の改善

東京都が定めた「地球温暖化対策指針」を受け、駐車場換気ファンにインバーターを取り付けることにより、温室効果ガスの排出量削減を図り、環境へ配慮した取り組みを行った。

（2）京王線下高井戸駅北側の区有地を活用して、公共駐車場の管理運営 路上駐車解消及び駅周辺の車利用者の便を図り、地元商店街の活性化にも役立つよう、時間貸駐車場として運営した。

駐車場の概要

- ・名称 下高井戸公共駐車場
- ・所在地 世田谷区松原三丁目31番
- ・開設 平成10年10月
- ・駐車台数 30台（時間貸）
- ・営業時間 24時間
- ・駐車料金 午前8時から午後10時まで 15分 100円
午後10時から翌朝午前8時まで 60分 100円
昼間帯は5時間を超えても最大2,000円

利用状況

- ・月平均精算台数 2,955台（前年度） 2,794台

(3)「世田谷区自動二輪車の違法駐車等の防止に関する条例」に基づき、従来のSTK下高井戸公共駐車場の一角を改修して、月極の増設及び時間貸しとしてバイク専用駐車場を開設した。

駐車場の概要

- ・名称 STM下高井戸バイクパーク
- ・所在地 世田谷区松原三丁目 31 番
- ・開設 平成 19 年 10 月 15 日(平成 16 年 10 月に月極 8 台開設)
- ・駐車台数 29 台
月極 18 台 時間貸 11 台
- ・駐車料金 月極 5,000 円
時間貸午前 8 時から午後 10 時まで 60 分 100 円
午後 10 時から翌朝午前 8 時まで 60 分 50 円
夜間帯は 4 時間を超えた場合は一律 200 円

利用状況 契約件数 月極 18 件
時間貸 月平均精算台数 88 台

(4) 利用促進PR等

キャロットパークにおいては、例年通り契約者の誕生日に駐車サービス券をプレゼント、雨天の置き傘の無料貸し出し設置等によるサービスで親近感や利便性の増進を図るとともに、季節感を演出するディスプレイ(七夕飾り・クリスマスツリー)で、親しみの持てる駐車場としてのイメージアップに努めた。

STM下高井戸バイクパークについては、開設と同時に月極契約の問い合わせが増え、現在でも 20 人程が待ちの状況となっている。

時間貸しスペースについては、区と連携し、地元の路上違法駐車取締強化キャンペーン時にチラシを配付し、利用者へのPRを図った。

3. 資金融資に関する協定

(1) 財団法人世田谷区都市整備公社駐車場事業資金融資に関する協定書

取引先 株式会社みずほ銀行世田谷支店
 締結日 平成 5 年 3 月 26 日
 最終返済期日 平成 28 年 3 月 31 日
 融資総額 15 億円を限度とする。
 借入残額 435,004,409 円 (平成 20 年 3 月 31 日現在)
 その他 この借入残額は、東京都・特別区駐車場整備基金特別融資
 で、財団法人東京都道路整備保全公社の定めによるもので
 ある。

資金使途区分及び借入条件

資金使途区分	借入条件		
	借入期間	利率	元金償還方法
駐車場事業資金	20 年	変動金利	元利均等年賦返済 (毎年 3 月 20 日) 元金据置期間 5 年、利子補給 金利の 1/2 (据置期間 5 年の利子補給は、4.0%)

(備考) なお、利率については、毎年 2 月 1 日、8 月 1 日の短期プライムレートに、0.5% を
 加えた利率をそれぞれ 4 月 1 日、10 月 1 日から適用する。ただし、据置期間を除く融
 資期間における利子補給率の上限は、年利 2.0% までである。

平成 20 年 3 月 31 日までの利率は、2.125% である。

4. 重要な契約の概要

契約件名	契約年月日	契約の相手方	契約要旨
特別保護区 保護管理委託	平成19年 4月1日	世田谷区	(1)特別保護区の開放管理及び維持管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成20年3月31日まで
瀬田四丁目広場 外維持運営委託	平成19年 4月1日	世田谷区	(1)区立瀬田四丁目広場、深沢二丁目広場の管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成20年3月31日まで
瀬田農業公園等 管理委託	平成19年 4月1日	世田谷区	(1)区立農業公園、管理棟及び瀬田苗圃の維持管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成20年3月31日まで
成城五丁目猪股庭園 及び建物管理委託	平成19年 4月1日	世田谷区	(1)区立成城五丁目猪股庭園の管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成20年3月31日まで
桜丘すみれば自然庭園 運営管理業務委託契約	平成19年 4月1日	世田谷区	(1)区立桜丘すみれば自然庭園の維持管理業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成20年3月31日まで
緑地等管理及び管理 団体指導業務委託 (砧地域)契約	平成19年 4月1日	世田谷区	(1)成城みつ池特別保護区及び周辺樹林地、区立成城三丁目緑地及び周辺樹林地の維持管理業務と管理団体指導業務を世田谷区より受託する。 (2)契約期間は、平成20年3月31日まで
街づくり専門家 に関する 委託契約	平成19年 4月1日	世田谷区	(1)世田谷区から下記業務を受託する。 街づくり専門家登録業務 街づくり専門家の派遣業務 街づくり専門家への情報提供及び意見等の収集 街づくり専門家派遣制度のPR (2)契約期間は、平成20年3月31日まで

契約件名	契約年月日	契約の相手方	契 約 要 旨
世田谷区営住宅・区立住宅等管理業務委託契約	平成19年4月1日	世田谷区	<p>(1) 世田谷区から下記業務を受託する。 入居者募集に関する業務 居住者管理に関する業務 住宅の共用施設等に関する業務 (談話室、水道等の管理業務) 住宅及びその付帯設備の維持修繕 (一般修繕、空室修繕等)</p> <p>(2)契約期間は、平成20年3月31日まで</p>
世田谷区営住宅・区立住宅等指定管理者協定	平成18年9月1日	世田谷区	<p>(1) 世田谷区と下記管理業務の協定を締結する。 区営住宅等及び共同施設の保全・修繕及び改良に関する業務 使用者の共同の利便となる施設の整備その他居住環境の整備に関する業務</p> <p>(2)協定締結期間は平成21年3月31日まで</p>
住まいサポートセンター運営委託	平成19年4月1日	世田谷区	<p>(1) 世田谷区から下記業務を受託する。 住まいサポート運営、情報管理、啓発に関すること。 住宅相談・分譲マンション管理アドバイザー制度実施、啓発に関すること。 ・相談員に関すること。 居住支援制度の相談、情報提供に関すること。 ・不動産事業者及び保証会社に関すること。 ・保証契約に関すること。 ・研修会・会議の運営に関すること。</p> <p>(2)契約期間は、平成20年3月31日まで</p>

契約件名	契約年月日	契約の相手方	契 約 要 旨						
公共施設の保全業務委託基本協定	平成19年4月1日	世田谷区	<p>(1)下記の方法により、業務を受託する。 施設の軽易な修繕等の保全業務のうち、世田谷区が指示するもの（以下「保全業務」という）。 保全業務の履行が完了したときは、直ちに世田谷区に報告する。 委託料は、当財団の請求に基づき当財団に支払う。</p> <p>(2)協定期間は、平成20年3月31日まで</p>						
「東京急行電鉄田園都市線池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅及び用賀駅の地下駅火災対策施設整備事業」に係る駅施設の賃貸借等に関する変更契約書	平成19年4月1日	東京急行電鉄株式会社	<p>(1)平成17年4月25日付で締結した「東京急行電鉄田園都市線池尻大橋駅、三軒茶屋駅、駒沢大学駅、桜新町駅及び用賀駅における地下駅火災対策施設整備事業に関する基本協定書」に基づき、本事業の工事により築造された施設、設備等の賃貸借契約の変更契約を締結する。</p> <p>(2)対象施設</p> <table border="0" data-bbox="925 1299 1457 1444"> <tr> <td>用賀駅</td> <td>発電機設備（18年度分）</td> </tr> <tr> <td>桜新町駅</td> <td>発電機設備（18年度分）</td> </tr> <tr> <td>三軒茶屋駅</td> <td>避難通路等及び発電機設備</td> </tr> </table>	用賀駅	発電機設備（18年度分）	桜新町駅	発電機設備（18年度分）	三軒茶屋駅	避難通路等及び発電機設備
用賀駅	発電機設備（18年度分）								
桜新町駅	発電機設備（18年度分）								
三軒茶屋駅	避難通路等及び発電機設備								

5. 登記事項

(1) 法人の設立登記

名 称	財団法人世田谷トラストまちづくり
主たる事務所	東京都世田谷区北沢二丁目8番18号
法人設立の年月日	平成18年4月1日
目的等	

世田谷区において、区民主体による良好な環境の形成及び参加・連携・協働のまちづくりを推進し支援することにより、自然環境や歴史的・文化的環境を保全した美しい風景のあるまちの実現、安全に安心して生き活きと住み続けられる共生のまちの創出、居住環境を魅力的に守り育む活動とコミュニティの形成に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 自然環境や歴史的・文化的環境の保全・創出などのトラスト運動の推進
- (2) 区民、事業者等と行政による連携・協働のまちづくりの推進及び支援
- (3) 地域の環境保全や改善に向けたまちづくり推進のための人材育成、活動支援
- (4) 協働のまちづくりを推進するための公益信託の運営支援
- (5) 区民が安心して住み続けられる住まいづくりの支援
- (6) 区民が安心できる公共施設の維持保全及び付帯設備の設置管理
- (7) まちづくりに関連した駐車場等の設置及び管理運営
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

役員に関する事項	理事 18名
資産の総額	55億9,314万6,453円

6. 理事会・評議員会

(1) 理事会

回数	開催年月日	種別・番号等	件名
平成19年度 第1回	平成19年 5月30日	議案第1号 議案第2号	・平成18年度決算 ・財団法人世田谷トラストまちづくり評議員の選任
平成19年度 第2回	平成19年 9月6日	議案第3号	・財団法人世田谷トラストまちづくり理事長の選任
平成19年度 第3回	平成20年 3月28日	議案第4号 議案第5号 報告 報告 その他 その他	・平成19年度補正予算 ・平成20年度事業計画・収支予算 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職員給与規程の一部改正 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職員退職手当支給規程の一部改正 ・平成19年度包括外部監査の結果 ・公益法人制度改革の動向ほか

(2) 評議員会

回数	開催年月日	種別・番号等	件名
平成19年度 第1回	平成19年 5月25日	議案第1号	・平成18年度決算
平成19年度 第2回	平成19年 9月6日	議案第2号	・財団法人世田谷トラストまちづくり理事長の選任
平成19年度 第3回	平成20年 3月28日	議案第3号 議案第4号 議案第5号 報告 報告 その他 その他	・平成19年度補正予算 ・平成20年度事業計画・収支予算 ・財団法人世田谷トラストまちづくり役員選任 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職員給与規程の一部改正 ・財団法人世田谷トラストまちづくり職員退職手当支給規程の一部改正 ・平成19年度包括外部監査の結果 ・公益法人制度改革の動向ほか

7. 役員名簿

平成 20 年 3 月 31 日現在

構 成	氏 名	備 考
理 事 長	森下 尚治	世田谷区副区長
副理事長	梅田 義智	元世田谷区参与
常務理事	室星 計策	前世田谷区危機管理室長
理 事	秋山 光男	玉川消防団副団長 / 財団顧問
〃	浅見 泰司	東京大学空間情報科学研究センター教授
〃	稲葉 和也	世田谷区文化財保護審議会会長
〃	小澤 一郎	元国土交通省技術審議官
〃	木原 啓吉	社団法人日本ナショナル・トラスト協会名誉会長
〃	木村 新平	世田谷目黒農業協同組合（代表理事組合長）
〃	栗田 幸子	らぷらすウィメンズカレッジ第2期生
〃	中井 検裕	東京工業大学大学院社会理工学研究科教授
〃	長井 弘道	財団法人とうきゅう環境浄化財団常務理事
〃	中野 里香	弁護士
〃	中林 一樹	首都大学東京都市環境科学研究科教授
〃	松本 正敏	元東京都交通局技監
〃	宮林 茂幸	東京農業大学教授
〃	三浦 敏幸	東京商工会議所世田谷支部事務局長
〃	横山 健一	東京中央農業協同組合（代表理事組合長）
監 事	鈴木 竹夫	公認会計士
〃	野田 博二	世田谷区会計課長

8 . 評議員名簿

平成 20 年 3 月 31 日現在

氏 名	備 考
荒川 壽美子	生涯学習関係
勝又 英明	武蔵工業大学工学部建築学科教授
芹澤 良明	レントハウススタディーズ賃貸住宅研究室代表社員
東郷 尚武	学校法人成城学校理事長
富村 周平	環境省環境カウンセラー
中川 清史	緑地保護関係
長島 範朋	特別保護区関係
福島 恵二郎	社団法人東京都宅地建物取引業協会世田谷区支部支部長
宮森 達雄	野鳥保護関係
武藤 芳昭	世田谷造園協力会顧問
渡辺 達三	東京大学名誉教授
小畑 敏雄	世田谷区議会議員
栗林 のり子	世田谷区議会議員
上杉 裕之	世田谷区議会議員
村田 義則	世田谷区議会議員
山木 きょう子	世田谷区議会議員
木下 泰之	世田谷区議会議員